

スマートメタルの維持管理

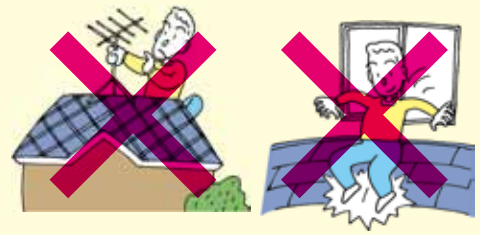
3. 安全に関するご注意

■お施主様ご自身で屋根に登ったり飛び降りたりしないでください。

※落下事故やけがの原因となったり、屋根材が変形して雨漏りの原因ともなります。

■屋根の点検や再塗装、補修工事等をお施主様ご自身で絶対に行わないでください。

※高所作業による、落下事故やけがの原因となります。又、屋根材が変形して雨漏りの原因ともなります。



4. 屋根のメンテナンス方法

補修工事などについては、適切なメンテナンスを行うため、原則建築物を建設された住宅会社様または、工務店様にご相談の上、専門業者様にご依頼ください。(お施主様のご負担となります。)補修工事をお施主様ご自身で絶対に行わないでください。

■万一、雨漏りが発生した場合…

雨漏り箇所を特定し、適切な処置を行ってください。

※雨漏りは再塗装では直りません。

■屋根材にズレ、浮き、変形等を確認した場合…

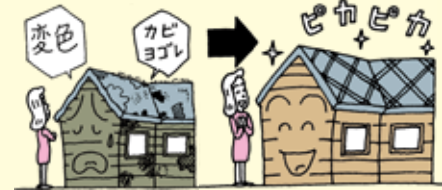
補修および、交換を行ってください。

■変色・色褪せ、汚れが目立つ場合…

※美観の維持・向上を図るには、再塗装を行ってください。

■役物・役物釘のズレ、浮き等を確認した場合…

※釘、ビスの打ち直し、増し打ち等を行ってください。



〈メンテナンス時のご注意〉

■屋根材(スマートメタル)、各屋根材メタル役物

- スマートメタル及びメタル役物にサビが発生している場合は、サビを取り除いてから再塗装するか、新しい商品に取替えてください。サビの発生した状態で使用し続けると、サビでできた穴より雨水が浸入し、雨漏りの原因となります。
- スマートメタル及びメタル役物に、表面の塗膜がチョーキングを起こしたり、剥がれてきた際は、再塗装や取替えを検討してください。

■木材(笠木等)

- 棟の笠木等の木材が腐朽すると、台風等の強風時に飛散の原因となります。
- 屋根のメタル役物の再塗装時、笠木等の木材が腐朽していないか確認してください。
- その際、木材が腐朽している場合は、新しい木材に取替えてください。

■役物固定釘

- メタル役物取付用の釘、棟等の役物を固定するビスが抜けていたり固定が甘いと飛散や雨漏りの原因となります。釘・ビスの打ち直し、増し打ち等を行ってください。

次の様な場合は、弊社では責任を負いかねますのでご了承ください。

- 弊社の瑕疵(かし)によらない場合。
- 天変地異・地盤周辺環境・公害等による変形等の損傷、及び通常の経年変化による金属サビ・コケ・カビ・藻等の汚れ・変色等が発生した場合。
- 入居者の維持管理不足や、入居者又は第三者の故意・過失により不具合が発生した場合。入居者が入居後に改築・補修等を行い、太陽光発電システムやアンテナ等の各種の器具や付属品を取付けたために不具合が発生した場合。
※取付け前に専門業者様による事前点検を行い、不具合箇所があれば補修を行ってください。
- 傷等を発見後、速やかに届け出がされなかった場合。
- 建物の構造が原因での変形・変異、又は結露による野地板の腐朽等が発生した場合。
- 施工業者様による施工・取り扱いが原因となって不具合が発生した場合。